



一期一会

平成25年10月にオープンした『複合型サービス ケアホーム希望』も皆さまの御協力のもと無事に一年を過ごすことができました。この一年、出逢いや悲しい別れも経験しましたが、私たちスタッフ一同は、皆さんの笑顔があるから、“今”この時をがんばれています。そして感謝の気持ちで一杯です。

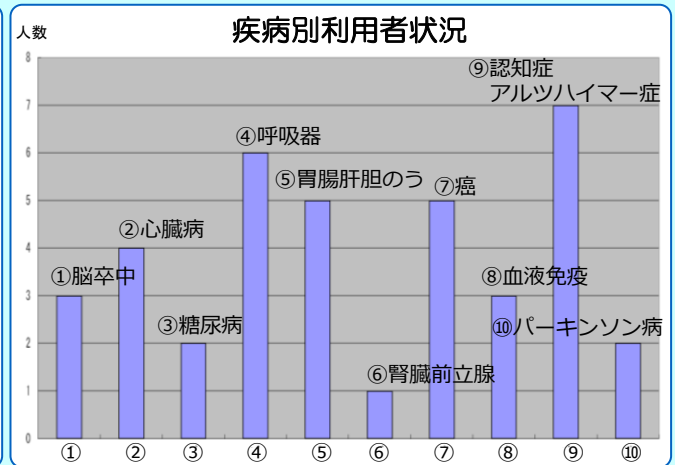
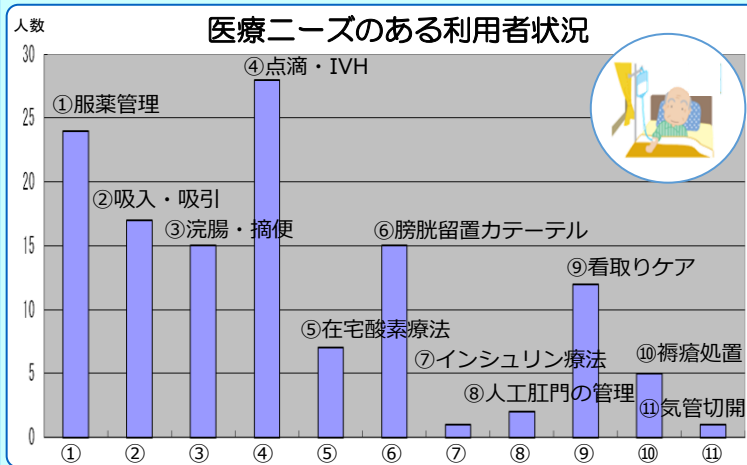
「複合型サービス」は、東京都に7ヶ所と、まだまだ皆さまに知られていないサービスで、今月には厚生労働省の方も視察に来ました。「通い」・「泊まり」・「訪問介護」に「訪問看護」を組み合わせ365日24時間いつでも、医療ニーズの高い方も住み慣れた地域（在宅）で過ごせるよう、これからも皆さまの生活を支えていきます。

今回はこの一年の利用状況をご報告いたします。



複合型サービス「ケアホーム希望」利用者状況 (平成25年10月～平成26年9月)

★登録定員 25名中 / 利用者 25名 ★平均要介護度 4 ★平均年齢 85歳



厚生労働省の方々による視察・ヒアリングの様子



こういうサービスがあると家族も助かると思いますよ！

今年の「ケアホーム希望」の

敬老会

飲むぜ!

のテーマは…

歌うぜ!

ここではピザを箸で食べるのが常識なのよね

出来たての焼きそばはうまいね~!



食べるぜ!



楽しむぜ!

イエーイ

ラムネ懐かしいねえ~



今日は秋祭りだね!



うれしいねえ~



ここで生演奏が聴けるなんて

踊るぜ!



イエーイ!

もう百年も生きてるゾ!
安倍内閣総理大臣から祝ってもらえるなんて…
長生きしてみるもんだね

祝敬老

プロで活動もしているフォークシンガーです!



調布市のボランティア団体より巾着袋をご寄付していただきました!



内閣総理大臣よりお祝いの品と賞状が贈られました!
Nはあちゃん
もっと長生きしてね

のぞみ 希望 日誌

入職1年目にして思うこと…

ケアホーム希望に入職して1年になります。これまでは、保育の仕事をしており、介護のことは何も知らず『お年寄りのお世話』くらいに思い、この業界に入った1年前の自分が本当に今、恥ずかしく思います。

日々年老いて、これまで出来ていたことが、出来なくなったり、認知症の症状が酷くなり不安な思いが強くなったり、嚥下が悪くなり、食べたいものが食べられなくなったり…。衰弱し目の前で息を引き取る利用者さんとの辛い別れも経験しました。「全ての人が通る道」だと分かっている…。これからはもっと知識と技術を身につけ、人生の最期をサポートできるように、楽しい時間を皆さまと長く過ごせるよう、今以上に頑張っていきたいと想います。



『ケアホーム希望』職員 金澤 隆司